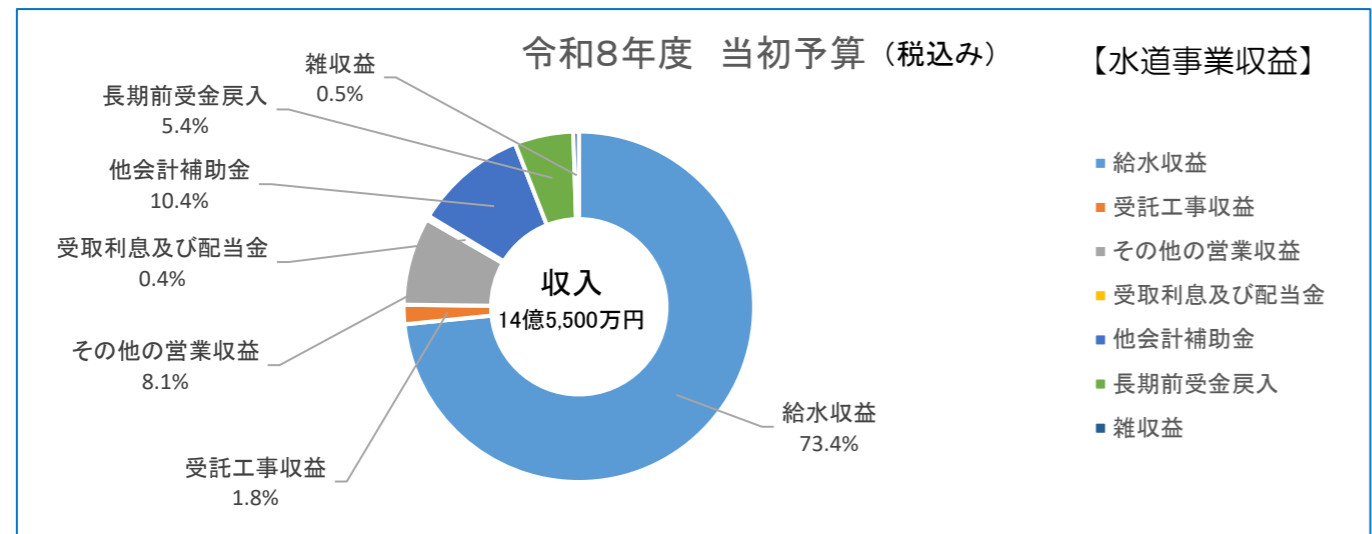


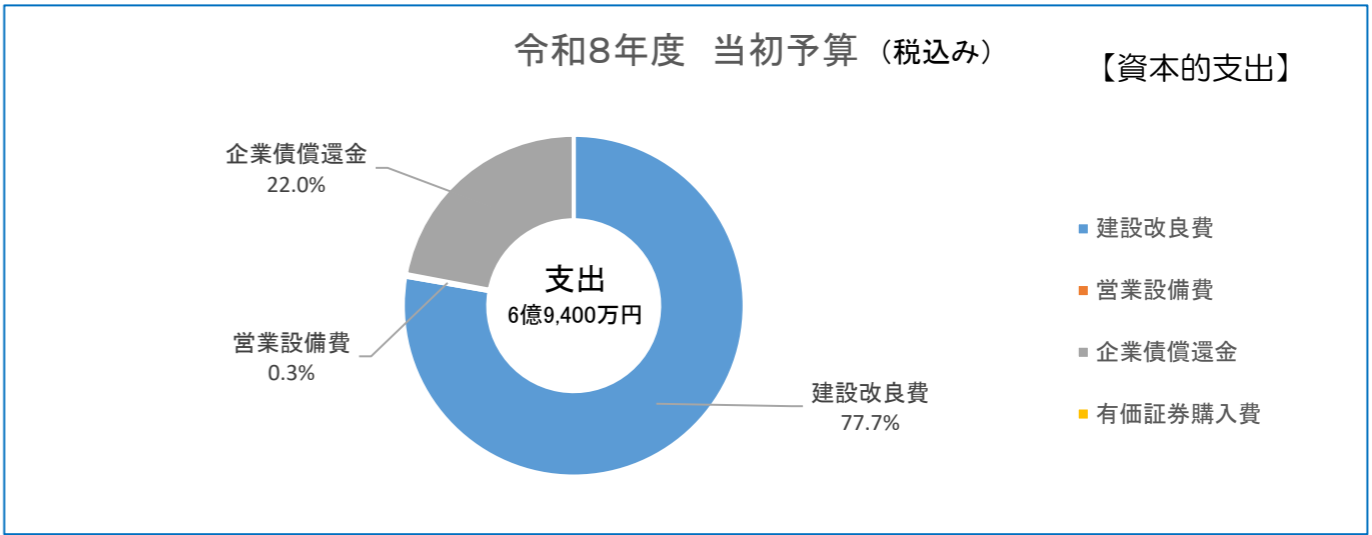
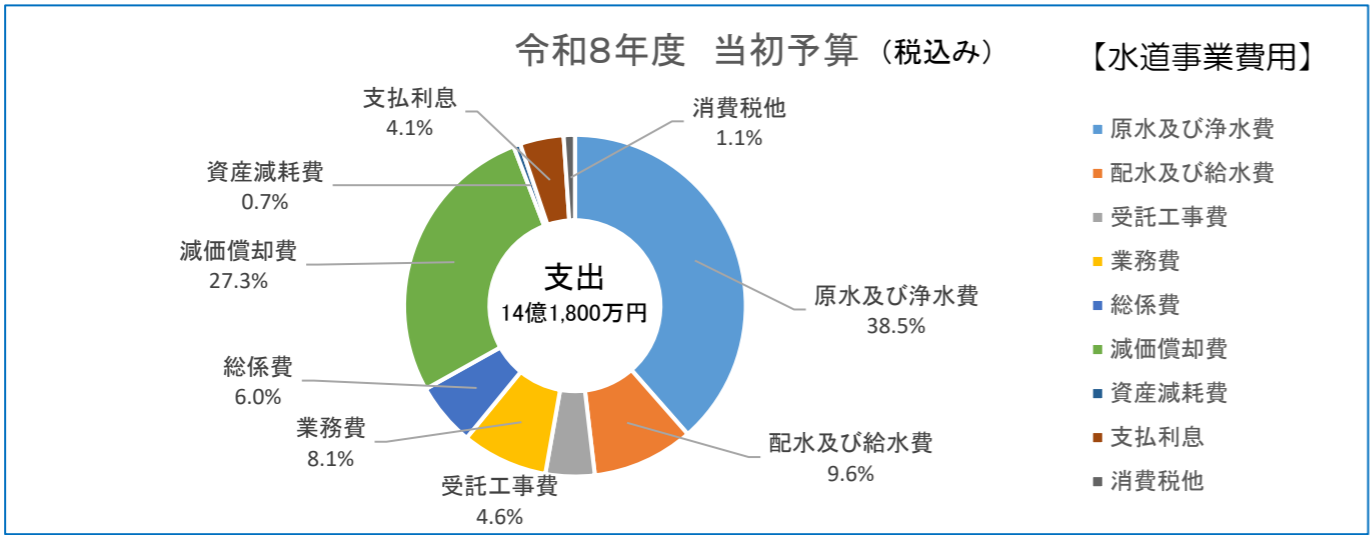
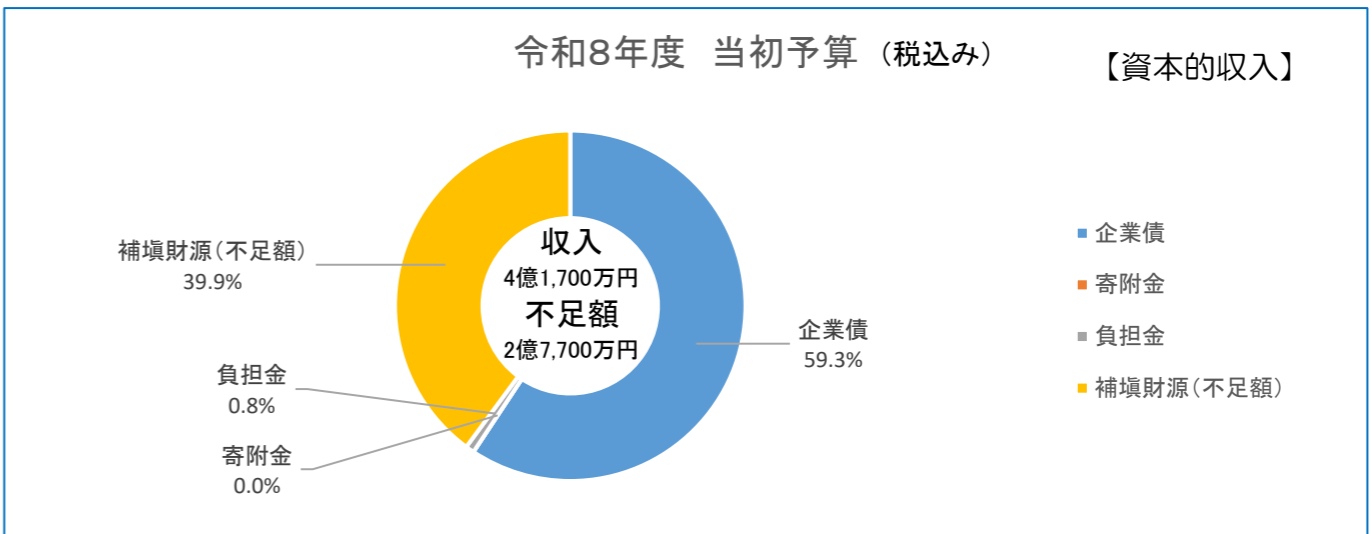
令和8年度 水道事業会計予算について

水道事業会計の予算は、2つの収支で構成しています。企業会計方式によって会計処理を行う水道会計は、ご家庭に水をお届けすることによって発生する収入と支出を計上する「収益的収支」と、水道施設の整備・建設・改良等の事業を行うことによって発生する収入と支出を計上する「資本的収支」の2種類があります。

ご家庭に水をお届けするための収入と支出 〔収益的収支〕



水道施設を整備・改良するための収入と支出 〔資本的収支〕



収入と支出の差引額は、約3,700万円の収益を見込んでおります。前年度当初予算と比べて、収入は、給水収益（水道料金収入）において1億1,200万円増加する見込みです。支出は、埼玉県水受水費、水道ビジョン改訂等により合計して1億1,618万円増加する見込みです。

なお、物価高騰対策により、水道料金の基本料金について、令和8年4月検針分から6か月間の減免を実施します。

収入と支出の差引額は、2億7,700万円の不足となるため、過年度分損益勘定留保資金などの補填財源で補います。前年度当初予算と比べて、収入は、企業債が4億3,000万円減少する見込みです。支出は、建設改良費が4億800万円減少する見込みです。